

要緊急安全確認大規模建築物の耐震診断結果

平成29年3月28日公表  
(一部改正:平成30年3月30日)  
(一部改正:令和3年3月30日)

建築物の耐震改修の促進に関する法律附則第3条第3項において準用する同法第9条の規定に基づき公表する、要緊急安全確認大規模建築物の耐震診断結果です。

※個々の建物の構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価区分については、各建物の「耐震診断の方法の名称」ごとの「構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果」との対応を『附表 耐震診断の方法及び安全性に関する事項』に示しています。(なお、いずれの区分に該当する場合であっても、違法に建築されたものや劣化が放置されたものでない限りは、震度5強程度の中規模地震に対しては損傷が生ずるおそれは少なく、倒壊するおそれはありません。)  
※附表の8から15-2.23.24の耐震診断の方法を用いた場合のIs/Is0については、Is0を算出する際に用いるU=1.0、E<sub>s</sub>=0.6(8、9の耐震診断の方法では0.8)とした場合(Z、G、Rtが1の場合Is0=0.6)のIs/Is0を示しています。

【1 体育館(一般公共の用に供されるもの)、ボーリング場、スケート場、水泳場その他これらに類する運動施設】

番号	建築物の名称	建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果		耐震改修等の予定		備考
							内容	実施時期	
1	岡崎グランドボウル	岡崎市日名北町1番地1	ボーリング場	12 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Is0= 1.15	C <sub>TU</sub> ・S <sub>D</sub> = 0.724	耐震改修	平成28年1月完了	鉄筋コンクリート造部分
				14-1 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1997年版)	Is/Is0= 1.18	C <sub>TU</sub> ・S <sub>D</sub> = 0.396			鉄骨鉄筋コンクリート造部分
2	岡崎市体育館 体育館棟	岡崎市六名本町7番地	体育館	12 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Is0= 1.30	C <sub>TU</sub> ・S <sub>D</sub> = 0.80	耐震改修	平成19年2月完了	

【4 集会場、公会堂】

番号	建築物の名称	建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果		耐震改修等の予定		備考
							内容	実施時期	
1	岡崎市民会館 ホール棟・会議棟	岡崎市六名町字出崎15番地1	集会場	2 指針第1第二号に定める建築物の耐震診断の方法	Is= 0.65	q= 2.182	耐震改修	平成19年2月完了	

【6 百貨店、マーケットその他の物品販売業を営む店舗】

番号	建築物の名称	建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果		耐震改修等の予定		備考
							内容	実施時期	
1	中央ビル1、2号館	岡崎市康生通西二丁目20番地2 外18筆	店舗(物品販売業)	12 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Is0= 1.02	C <sub>TU</sub> ・S <sub>D</sub> = 0.37	耐震改修	平成30年3月完了	鉄筋コンクリート造部分
				15-1 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	Is/Is0= 1.05	C <sub>TU</sub> ・S <sub>D</sub> = 0.52			鉄骨鉄筋コンクリート造部分

【16 保健所、税務署その他これらに類する公益上必要な建築物】

番号	建築物の名称	建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果		耐震改修等の予定		備考
							内容	実施時期	
1	岡崎市役所 西庁舎	岡崎市十王町二丁目9番地	庁舎	27 建築物の構造耐力上主要な部分が昭和56年6月1日以降におけるある時点の建築基準法(昭和25年法律第201号並びにこれに基づく命令及び条例の規定(構造耐力に係る部分(構造計算にあつては、地震に係る部分に限る。))に限る。)に適合するものであることを確認する方法	Qu c / Qu n = 1.63	層間変形角 = 1/417	耐震改修	平成17年6月完了	

【17 幼稚園、小学校等】

番号	建築物の名称	建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果		耐震改修等の予定		備考
							内容	実施時期	
1	岡崎市立甲山中学校 南棟中6-1、南棟西東6-2、6-3	岡崎市中町北野東20番地1	中学校	11 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	Is/Is0= 1.41	C <sub>T</sub> ・S <sub>D</sub> = 0.44	耐震改修	平成12年10月完了	
2	岡崎市立美川中学校 北棟27-1	岡崎市丸山町字ハザマ4番地1	中学校	12 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Is0= 1.18	C <sub>TU</sub> ・S <sub>D</sub> = 0.71	耐震改修	平成20年11月完了	
3	岡崎市立南中学校 北棟27-1、2、5、6、7、8	岡崎市戸崎町字野畔8番地1	中学校	12 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Is0= 1.23	C <sub>TU</sub> ・S <sub>D</sub> = 0.74	耐震改修	平成20年2月完了	
4	岡崎市立竜海中学校 中棟30-1	岡崎市明大寺町字栗林48番地1	中学校	12 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Is0= 1.18	C <sub>TU</sub> ・S <sub>D</sub> = 0.73	耐震改修	平成22年9月完了	
5	岡崎市立葵中学校 西棟東25-1、2、4	岡崎市伊賀新町31番地1	中学校	12 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Is0= 1.17	C <sub>TU</sub> ・S <sub>D</sub> = 0.71	耐震改修	平成22年9月完了	
6	岡崎市立矢作北中学校 南棟東1-1、2	岡崎市東大友町字筆屋43番地1	中学校	12 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Is0= 1.20	C <sub>TU</sub> ・S <sub>D</sub> = 0.43	耐震改修	平成22年8月完了	
7	岡崎市立額田中学校 屋内運動場	岡崎市櫻山町字原新田88番地	中学校	12 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Is0= 1.16	C <sub>TU</sub> ・S <sub>D</sub> = 0.32	耐震改修	平成20年1月完了	